

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
E142L021	技術科プログラミング演習 (Practice of the programming)											
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
選択	2	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 杉山昇太郎 E-mail 内線						
授業の概要	本演習ではコンピュータのプログラミング言語として、初心者にもわかりやすいBasic言語を取り上げ、フローチャートの演習、簡単なプログラムの演習を通じて、プログラミングに関する知識を深める。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					
目標1	フローチャートを書くことができる。											
目標2	プログラムのしくみと動作が理解できる。											
目標3												
目標4												
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	プログラムとは何か											
2	フローチャート											
3	フローチャート演習											
4	いろいろなプログラミング言語											
5	BASIC言語の基礎知識											
6	入力・出力命令											
7	四則演算と関数											
8	比較・判断命令											
9	繰り返し命令											
10	配列の処理グラフィック命令											
11	グラフィック命令											
12	課題の演習1 入出力および演算											
13	課題の演習2 比較・判断											
14	課題の演習3 繰り返し											
15	課題の演習4 グラフィック											
ラーニング	A:知識の定着・確認	プログラムの作成を行う				工夫	その他の					
	B:意見の表現・交換											
	C:応用志向											
	D:知識の活用・創造											
時間外学習の内容と時間の目安	準備	いろいろなプログラミング言語の調査(30h)										
	事後	課題プログラムの作成(30h)										
教科書	適宜資料を配布する インターネット上のBASICプログラミングに関するWebページ											
参考書	プログラミングに関する書籍, Webページ等 中学校学習指導要領, 中学校学習指導要領解説技術・家庭編											
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	演習態度	30%										
	課題レポート	70%										
	注意事項	なし										
備考	なし											
リンク												
	URL											